

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	セメント固定による Total hip arthroplasty は術後早期に良好な臨床転帰を示すか
受付番号	1202
当院の研究責任者（所属）	吉野晃平（リハビリテーション技術科）
研究者等（所属）	大澤樹、泉谷ひかる、成田杏（リハビリテーション技術科） 古永安慶（整形外科）
研究期間	2024年3月1日～2024年9月15日
調査データ対象期間	2022年6月1日～2024年1月31日
本研究の目的	Total hip arthroplasty（THA）は重度の変形性股関節症患者に対する有効な治療として確立している。カップやステムを骨に固定する方法は大きく2種類あり、骨セメントを用いて固定するセメント固定と、骨セメントを使用せずに表面構造によって固定するセメントレス固定とがある。本研究の目的は、セメント固定がセメントレス固定に比較して術後早期の臨床転帰にいい影響を及ぼすのかどうかを調査することである。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に、変形性股関節症の診断を受け、当院にて THA を施行した患者さん
利用する試料・情報	年齢、身長、体重、BMI、術後1ヶ月時点における術側股関節の可動域（屈曲・伸展・内転・外転・内旋・外旋）、股関節外転トルク（体重比で正規化）、JHEQ、股関節 JOA スコア
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性があります。その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第268回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2024年2月23日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科

